

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題  
事後評価報告書

事業名（年度）	創薬基盤推進研究事業（令和2年度～令和4年度）
研究開発課題名	糖モジュール法による中分子糖鎖クラスターによる毒素タンパク質阻害剤の開発
代表機関名	国立大学法人九州大学
研究開発代表者名	三浦 佳子

総合評価：良い

【評価コメント】

糖クラスターの合成について目的を達成し、様々な手法による評価結果が積み重ねられている。コレラ毒素に対して強い感染阻害を示すGM1 ミミック糖クラスターまでは至らなかったが、志賀毒素に対するGb3糖クラスターにおいてはin vitroで強い中和活性を示し、0-157感染モデルで致死率の改善を示し、期待できる効果が得られ評価できる。

実用化に向けた企業連携については、継続して検討することを望む。

以上